

高山駅西地区まちづくり構想（骨子）説明会について

【概要】

構想（骨子）について情報発信を行い、市民等意見を踏まえて構想を策定するほか、まちづくりの機運を醸成することを目的として開催した。

開催にあたっては、質疑応答などの際に、来場者の性質によって興味のある話題が異なること想定し、i) 一般市民向け説明会、ii) 南地区住民向け説明会の2回に分けて開催した。

【日時・場所】

- i) 令和5年1月19日（木） 19時～ 市役所 地下大会議室
- ii) 令和5年1月20日（金） 19時～ 南小学校 多目的室

【参加者】

- i) 22名
- ii) 25名

【意見】

別添詳細のとおり

【説明会の様子】



i) 一般市民向け説明会



ii) 南地区住民向け説明会

i) 一般市民向け説明会（1/19（木））意見について

1. 質疑応答 ※説明会当日における口頭によるご意見
現状の児童館が狭いと感じる。0歳から中学生までが遊べるような場所としてほしい。
駅西は範囲が広い一方で、各施設などの駐車場需要に対応する駐車場を確保する必要がある。地下でつながる駐車場を整備してはどうか。
駐車場を地下化してはどうか。施設整備のための広いスペースが確保できるほか、広いスペースの除雪をする必要がなくなる。
駅西地区の大規模な民有地は活用を検討する必要がある。
駐車場は観光客も停められることとし、パークアンドライド機能を持たせると良い。
駅西地区は市民生活に主眼を置いているようだが、観光はどう扱うのか。観光客が休憩できる機能があるといいのでは。

2. 意見書からの意見（氏名以外は原文） ※説明会で配布したアンケートに対する書面によるご意見
①地区の役割、まちづくりのコンセプトについて
高山駅東地区は観光向け、駅西地区は公共、市民、商業向けと分担することはとても良いことと思う。東西をつなぐ駅内通路、アンダーパスをアクセスし、車、歩きで行き来できる交流があることも良い。
大変良い構想だと思う。今後具体的な施設の機能や規模について示されることに期待する。
地区の役割というよりは、性格、背景という表現がいい。
コンセプトは、フワフワしていて、使い古された言葉が並んでいる感じがする。目指すところの具体感があつた方が共有しやすい。
②まちづくりの方向性、取組みについて
全てを行政が実現するのではなく、民間ができることを集めた方が、高山市へ貢献できると思う。その意見など聞いて回ると、良い意見が集まると思う。
高山市は山都なのに街の中の緑化が乏しいと感じる。他都市と比べまちなかに公園がないため、人とのふれあい、つながり、にぎわいが生まれていない。イベント、災害時、有時の際「あの辺りに行けば何か情報が得られる」といった場所となると良い。
方向性や取組みについても素晴らしい構想だと思う。駅近くに広々とした美しい景観の緑地公園（樹木、芝生、庭園、有水池、ベンチ、遊歩道など）があれば住民の憩いの場となり、高齢者や車いす利用者、旅行者にとってもほっとした気分になれるのではないか。現状では広大な平面駐車場ばかり目に付き土地利用としては大変もったいない気がする。なお、屋外の子どもの遊び場については規模や遊具の種類などによるが、過日他県で持ち上がった公園廃止問題とならないように配慮する必要がある。
タイトルが使い古された言葉で満ちていて昭和レトロな感じがする。
市民の期待を盛り上げるような言葉に集約できれば、方向性は3つあげる必要がないと思う。
③複合・多機能施設の考え方について
将来を考えた時に、一時の楽しめる施設ではなく、魅力を高めることができる高齢の方を中心に良いと思う。
駅西地区は市民の意識のなかに、市民文化会館、総合福祉センター、庁舎があり、市民のための施設が集合している、これからも充実しそうな感じがする。点在する現施設を統合することにより、幼児～高齢者までが集える、公的民的な場所とならないか。

構想に基本的に賛成。
市民文化会館と総合福祉センターの老朽更新が今回のプロジェクトのトリガーと理解している。
この機会に市民がアプローチしやすい交通の要衝である高山駅近くに、これら施設の複合多機能化については大変好ましいことと思う。その他の公共施設で統合できるものは建物を高層階にするなどして一体化すべき（図書館も統合が好ましい。）。特にこれからの高齢化を考慮すればできるだけワンストップ化が好ましいのではないか。

機能の複合・多機能化ということではなく、高齢、少子、デジタル、エネルギーなどの社会のなかでの統廃合、合理化かつ有益なものという方向ではないか。

④その他、高山駅西地区まちづくり構想全般について

駐車場の地下化と館内設置することにより地上を有効活用できると思う。（公園をあちこち周りますが、遊具が乏しい。原山公園、城山公園、ポッポ公園、スカイパーク、丹生川のヘリポート近くと特別楽しい公園ではない。）

構想全般について大賛成。まず、主体となる複合多機能施設の配置案を示してもらえれば、更なる具体的な意見や要望も出しやすくなるのではないか。また、今後の検討作業や整備スケジュール（線表）なども示せば市民の理解がより深まるのではないか？

高山駅西地区の駐車場については地下駐車場（地下2階式も考慮）もしくは立体駐車場（いずれも機械式ではない）を採用し、地上部を緑地公園、こどもの遊び場などに広く活用していただきたい。また、地下駐車場は積雪対策に有利であるとともに災害時や有事の際の避難場所としての活用が考えられる。

観光バスの駐車場については乗降場所さえ確保できれば駅西以外の場所で十分である。

スペースに余裕があれば以下のような施設なども可能ではないか。
飛騨地方の淡水魚のミニ水族館又は水槽（コイ、アユ、イワナ・・・）
飛騨地方の草木、花（一位、ケヤキ、杉、ヒノキ・・・）
飛騨地方の鳥獣（シラサギ、カモ、カエル・・・）
学校、企業、その他各団体のPRエリア
スカイパーク、西穂高、乗鞍等からのライブカメラ画像（観光者向け）
岐阜市、岐阜県庁舎からのライブカメラ画像（市民向け）

まちなかにスペースができるとパーキングに変わってしまう。最近の高山は、ホテル建設も多く、なんだかなあという思いである。

期待するまちづくりのキーワードとして、

- ・まちなかフォレスト ・駅西みどりの街 ・駅西の森
- ・里山的公園 → 散歩コース、コテージ集会、味市、コンサート開催、減塩食堂コテージ
- ・低層階パーキング（3F建、現文化会館＋パーキングくらいの広さ）、屋上には緑の公園、太陽光発電
- ・桜並木をつくる（桜名所づくり） ・散策できるまちなかの公園
- ・融雪システム ・13才からの子ども寺子屋（家事、金育・・・）
- ・バスターミナル整備、タクシーターミナル整備
- ・新文化会館、屋上庭園（会館内はレストラン一択にしない）

ii) 南地区住民向け説明会（1/20（金））意見について

1. 質疑応答 ※説明会当日における口頭によるご意見
避難のための機能を考えてもらえるとありがたい。まちづくり協議会でも防災に力を入れている。
高根のスーパーが無くなると聞いている。運転免許の返納の話もあるが、買い物難民への配慮は必要。火葬場の整備を第一に考えてほしい。
複合・多機能施設で何をするのかをしっかりと決めたいうえで取組みをすすめてほしい。そこに来れば市全体が見られるような機能があると良い。
まちづくりの一つのサイクルは30年くらいかかると思う。駅西地区における昭栄町は駅西地区において重要な立地となっていると考えるため、将来どのような姿になるのか気になっている。
駐車場の確保が大事だと思う。駅西の大規模な空地の地権者と話しをするべきではないか。
気軽に立ち寄ることができるスペースや、少子高齢化を見据えた規模などに留意してほしい。
骨子ということで内容は抽象的に感じた。
文化会館等の耐震はどうなっているか。文化会館は良い建物だと思っており、大規模改修でも良いのではないか。
JRからの意見がない。
和井田製作所の土地と濃飛バスの敷地の間についても、利用できるのでは。広いエリアでの取り組みも考えてほしい。
高山には他にも集客力がある施設が点在しているため、それらとのバランスの見直しタイミングだと思う。これまでも施設はバラバラに整備されてきており、市全体の視点から考えてほしい。
市民ワークショップのBグループの提案がおもしろいと感じた。
駅西地区の活性化だけでいいのか。市全体のことを考えてから、各地区のことを考えた方が良いと思う。市長の口からそれらを説明した方が良い。
やはり高山は観光が主要な産業だと思う。駅西にも観光の要素があってもいいのでは。
景観の面から高いビルが建つのはどうかと思う。

2. 意見書からの意見（氏名以外は原文） ※説明会で配布したアンケートに対する書面によるご意見
①地区の役割、まちづくりのコンセプトについて
駅東地区がいつまでも観光地として存在するか分からない。駅東西問わず、新たな観光資源を模索することも必要ではないか。神岡のガッタンゴー、古川の葉膳といった新しい開発を促していくのも考えてほしい
防災が忘れられている。大きな建物には必ず避難所機能を付加すべき。
地区の役割、まちづくりのコンセプトについては、市で作成された「骨子」に記載されている役割分担が良いと思う。
高山市内の交通の拠点地区であることを利用して、市民・行政サービスの拠点として特に、最先端のインターネット環境等の整備及びネットワーク化を行うことにより、それを利用した情報提供の施設（例えば映画等をネットを介しての施設での提供及び各支所施設にリアルタイムで配信する拠点としての施設）を整備し、併せて国際観光都市として国内外に向けて発信できる施設を建設する。この施設を利用することで、全国の最先端の情報を利用できるなど、楽しくワクワクするような施設としてほしい。

②まちづくりの方向性、取組みについて
観光に対する考え方が時代や外国人では変化があると思う。最新の情報を収集していかないと的外れたものになりかねない。
方向性は良いが、にぎわいとゆとりと共存できるのか心配。
高齢者及び若者も利用しやすい施設を通じて住みやすい地区とすること。
③複合・多機能施設の考え方について
避難所としての設備を検討すべき。岡本郵便局を入れることも考えてはどうか。
現在、防災連絡について停電時は電話が使えない。高山市独自の通信機能の設備（停電時は発電機による電波の確保）がほしい。
最先端のインターネット観光等の整備及びネットワーク化することにより、情報等提供及び共有できる施設とする。なお、避難所として機能をとの意見があったが、物理的に限りがあるので、一部は避難所として使用する部分を備えて、それについても情報発信に重点を置いたもので良いと考える。
④その他、高山駅西地区まちづくり構想全般について
支所地域と高山駅西を無人運転車両でつなぐ方向性はあるのか。現行のシステムでは採算があわず、なくなってしまう可能性が大きい。DX推進を進めているのであれば、DXを十分に考慮して検討してもらいたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・高山駅付近はハザードマップによると、3mの水没となるので、建物は全て1階は駐車場にして、浸水防止の構造としてほしい。 ・住民の立ち退きについては絶対に回避すべき。
行政の責任者である田中市長は、「広報たかやま」で「飛騨高山への思い」、「この町に生まれて良かった」等思えることを大切にして市政運営をしたいと言われている。合併して広大でしかも山間地で情報提供も難しい土地柄のため、市全体の将来像を具体的な施策で（駅西地区まちづくり構想を含めて）示してほしい。